

深川東京 モダン館だより

fukagawa tokyo modankan news

キッチン松ぼっくり はじまる！

3月24日（水）11：30～

ラストオーダー 14：00

毎月1回、限定開店！

※4月以降は毎月第2木曜日に営業

献立 散らし寿司 エビフライ
わかめと青菜の汁物 **680円**

サイドメニュー 揚げパンは +50円

給食 の懐かしい味をモダン館でもう一度！

学校給食の元同僚メンバーが手作りの給食の味を提供します

◆管理栄養士による栄養価計算あり◆



3月のカレンダー 催し物の詳細は2面をご覧ください

月	火	水	木	金	土	日
1 休館日	2 おきがる講座 開催済	3 	4	5	6	7
8 休館日	9	10	11	12	13	14
15 休館日	16 喋り+話	17	18	19 おきがる講座	20 	21
22 休館日	23	24 キッチン 松ぼっくり 営業日	25	26	27 圓橘の会	28
30 休館日	31					

開館時間 10：00-18：00（金・土曜日は19時まで）

3月の催し

共催

噺 + 話

3月16日(火)14時～ (開場13時半)

おきがる講座と落語会モダン亭のコラボ

雷門音助「竹の水仙」+ 龍澤潤「演題にちなんだ話」

定員 20 名に達し次第受付終了

予約・当日 1,500円 (ドリンク代込) ※3月5日(金) から受付開始



主催

おきがる講座

3月19日(金)14時～15時半

渋沢栄一ゆかりの人々⑥ 大川平三郎

受講料:500円(コーヒーまたは紅茶つき) 定員:20名(要予約)

講師: 龍澤 潤(深川東京モダン館) ※3月5日(金) から受付開始



共催

第387回

圓橘の会

3月27日(土)15時～ (開場14時半)

三遊亭圓橘 岡本綺堂・半七捕物帳「三つの声」

“理由があるから嫉妬するのではなく嫉妬深いから嫉妬する”シェイクスピア『オセロ』より

予約 2,500円 当日 2,800円 定員:50名 ※3月5日(金) から受付開始



※当館の催しものご予約は お電話 03-5639-1776 または info@fukagawatokyo.comまで

4月の催し物で予約情報

モダン講談会 4月3日(土)14時半～ (開場14時)

『女流会』-女流講談師 競演!!- 春爛漫!モダン講談会も花盛り!

神田陽子、神田紫、神田山吹、神田京子、神田桜子、神田陽菜ほか

予約・当日とも 一般:3,000円 小～高校生:1500円 定員:50名(要予約) ※3月16日(火) から受付開始

おきがる講座 4月6日(火)14時～15時半

明治江東人物伝⑤伊達千広と陸奥宗光 ※3月25日(木) から受付開始

受講料:500円(コーヒーまたは紅茶つき) 定員:20名(要予約) 講師: 龍澤 潤(深川東京モダン館)

●お客様へのお願い

- ・次に該当するお客様のご来場は、ご遠慮いただきますようお願いいたします。
37.5度以上の発熱があるお客様 咳、喉の痛み等の症状があるお客様
過去2週間以内に政府から入国制限、入国後の観察期間を必要とされている国・地域への訪問歴があるお客様
- ・マスクを着用でないお客様のご入場はご遠慮いただきます。咳エチケットにご協力をお願いいたします。
- ・手洗いと手指消毒にご協力をお願いいたします。
- ・催し物にご参加されるお客様には、氏名・連絡先等を確認させていただく場合がございます。

「おきがる講座」 よもやま話



今を去ること9年前、「門前仲町の地名の由来」をテーマとして、第1回の「おきがる講座」が開催されました。参加者は30名の募集に対して、わずか7名だったとか。龍澤潤副所長にお伺いしたところ、そもそもこの講座は、地元の地域資源の掘り起こしになり、かつモダン館のいくばくかの収入になればと、始められたそうです。文化センターの講座は、受講料が高く、内容も固いものが多いと思われた龍澤さんが、もっと気軽に受けていただければと、1テーマ90分以内・飲み物付きでの講座になったそうです。

私自身が、初めて講座の様子を目にしたのは、モダン館の当番ガイドをしていた2014年4月（第20回「永代橋」）のときでした。平日の午後、暇を持て余していそうな方々（失礼！）が数人座っておられたことを微かに覚えていますが、その後、自らが率先して出席するようになるとは夢にも思いませんでした。講座に初めて、出席したのは、翌2015年6月（第31回「古石場川」）のことでした。以後、この原稿を書いている直近の第76回（伊達宗城）まで、再講義も含めほぼ皆出席。出席者は徐々に増え、一日に二回開催するようになり、龍澤さんは「皆さんは講座の名前のおきがるで結構なんですが、私は全然、おきがるではない」とこぼされていました。後に一回だけの開催に戻り、事前予約制に。コロナ禍の現在では、定員を更に20名に絞ったため、予約受付開始日の開始30分で、定員に達してしまうこともあるようです。

当初私は、講座を聞きっぱなしのままでしたが、それでは知識が身に付かないと反省し、受講したその日に、確認問題を作成して、復習するようにしました。ガイド仲間を紹介したところ、意外にも好評で、40名以上の方にメール送

信する事態にまで至りました。そうすると、ウトウトしているわけにもいかず、自然と講座にも身を入れて聴くようになりました。

今までで、私が一番印象に残っているのは、特別編として2016年9月に開催された第46回「深川生まれの大橋鎮子さん」です。当時放送されていた、NHK朝の連続ドラマ「とと姉ちゃん」の舞台として、木場が目目されていた頃で、大変な盛況ぶりで、通常は2～3年後に開催される再講座が、わずか3ヵ月後に開催されたのを覚えています。龍澤さんご自身に伺ったところ、講座後に、関口橋に名を残す関口安五郎さんの血縁の方がはるばる北海道から訪ねてこられたこと、また加瀬忠次郎に関して、日本ヨウ素学会から問い合わせがあり、加瀬のヨード製造は、日本初ではない可能性があることを指摘されたことが印象深いとのことでした。

今後もここしばらくは、NHKの大河ドラマ主演、旧宅の江東区帰還、新1万円札の肖像と話題に事欠かない渋沢栄一翁に関連した人物を取り上げていかれるそうです。これからも、講座に参加して、ガイド活動に役立ていければと思っています。



（文 江東区文化観光ガイド 尾関 孝紀）

江東区文化観光ガイドによるモダン館周辺のまちあるきツアー（1時間程度、11時・14時出発）は現在中止しております。再開についてはWEBサイトでお知らせいたします。

www.fukagawatokyo.com

貸会議室・多目的スペース

深川東京モダン館では2階の多目的スペースと会議室をお貸し出ししています。ミーティングやイベントを行うスペースなどにご利用ください。

◆会議室 (20㎡)

利用日時：開館日時 利用例：社内ミーティング、商談、お花・書道・語学の教室等

◆多目的スペース (80㎡)

利用日時：開館日時 利用例：展示、イベント、社内研修、演劇の公演、講演会、教室等



多目的スペース



会議室

※料金、ご予約（ご利用日の半年前から受付）詳細については、お電話またはメールにてお問い合わせ下さい。

※スクリーン、プロジェクター、マイクなど機器類もご利用いただけますので、ご相談ください。

ガイドブック・お土産品

深川東京モダン館1階では、まちあるきに役立つガイドブックや江東区の文化財ガイドなどを販売しています。

- ・『江東区の文化財』各地域
- ・江東区観光キャラクター コトミちゃんグッズ各種（ぬいぐるみ、缶バッジ カードスタンドほか）
- ・江東区の名所を描いた 絵はがき（水彩・切絵・写真）
- ・Tシャツ
- ・江戸切子
- ・もくレース
- ・深川めしの素
- ・ちくま味噌 甘酒
- ・コースター
- ・深川ゲイシャコーヒー等

コトミちゃんグッズ



ステンレスボトル700円



タオルハンカチ600円

百圓珈琲

1F カウンターでは 100 円のコーヒーをご提供しております。ホットコーヒー「小樽」「ベイキャメル」そして「モダン館ブレンド」（しっかり・すっきり）の4種類をご用意しております。まちあるきの休憩時や会社のお昼休み中の一服にどうぞ。



開館日および開館時間

10:00-18:00（金・土曜日は19時まで）

休館日：月曜日

（月曜日が祝日の場合、翌火曜日が休館となります）



「深川東京モダン館だより」第96号（2021年3月3日）

発行 （一社）江東区観光協会 深川東京モダン館

〒135-0048 東京都江東区門前仲町1-19-15

TEL 03-5639-1776 FAX 03-5620-1632

Mail info@fukagawatokyo.com

ホームページ www.fukagawatokyo.com

